

2024 年 3 月 21 日

脳神経外科の診療を受けられた患者さんへ

「タリウム SPECT とガドリニウム増強 MRI のデータから 神経膠腫の浸潤範囲を予測する」への協力をお願い

脳神経外科では、多機関共同で下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2008 年 10 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日の間に、岐阜大学医学部附属病院脳神経外科に脳腫瘍のため入院加療を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日から 2025 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

神経膠腫、特に膠芽腫では摘出度と生存期間に相関関係が示されていますが、これまでの報告では摘出度はガドリニウム増強 MRI (Gd-MRI) での評価となっています。ガドリニウム増強部位を越えて腫瘍幹細胞が存在することが知られており、術前に浸潤範囲を正確に把握することが重要です。またさらなる生存期間の延長にはガドリニウム増強部位の摘出ではなく浸潤範囲を基にした摘出を施行すべきと考えます。

メチオニン PET (MET) は、神経膠腫の増殖能やガドリニウム増強部位を越えた浸潤範囲の同定に有用ですが、保険適応外であり施行可能な施設に限られ、術前検査として常に施行できません。そのため多くの施設では Gd-MRI を基にした摘出計画がなされ、ガドリニウム増強部位を摘出目標としています。本研究の目的は日常的に一般病院で施行可能なタリウム SPECT (TL) とガドリニウム増強 MRI (Gd-MRI) から MET の集積範囲の予測法を模索検討することです。

同時期に施行した Gd-MRI・MET・TL のデータから相関関係を見出し、Gd-MRI と TL のデータから MET の集積範囲の予測法を構築します。将来的に構築された MET 集積予測表(浸潤範囲算出表)を基にした最大限の摘出が施行されれば、神経膠腫患者の全生存期間延長が期待できると考えます。

研究に用いる試料・情報の種類：

調査データはすでに各共同研究機関で検査され、当院に報告されたデータを使用するため、新たな情報収集はありません。

Gd-MRI・MET・TL のデータから融合画像を作成し、Gd 増強最大領域 (Gd-Area) と同じ軸位断で MET-Area、TL-Area、MET と TL が重なる O-Area、および全集積域 (AA-Area) を測定します。また Gd 領域を越える MET と TL の最大集積距離や各体積も測定します (Gd-V, MET-V, TL-V, O-V, AA-V)。得られたデータから相関関係を見出し、Gd-MRI と TL のデータから MET の集積範囲の予測法を構築します。

解析は本学で行い、病理診断や分子診断などの情報は中部脳リハビリテーション病院・

中部療護センターと共有します。

試料・情報の取り扱い

中部脳リハビリテーション病院・中部療護センターで行われた検査データは紹介状、データディスクとして、すでに当院に報告されたデータを使用します。
この研究の最終的な結果は学会や学術雑誌で公表される予定ですが、結果は研究に参加いただいた患者さんの情報をまとめた形で報告されますので、あなたのお名前などの特定できる情報が公開されることはありません。

研究組織：

【研究代表者】	岐阜大学大学院医学系研究科	脳神経外科分野	准教授	中山則之
【研究分担者】	岐阜大学大学院医学系研究科	脳神経外科学	教授	出雲 剛
	岐阜大学医学部附属病院医師育成推進センター		准教授	大江直行
	岐阜大学大学院医学系研究科	脳神経外科分野	助教	山田哲也

【共同研究機関】中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター
センター長 篠田淳
副センター長 矢野大仁
脳神経外科 熊谷守雄、池亀由香、熊谷信利

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことや経済的負担はありません。本研究の内容や研究結果等についてご質問等がある場合は、以下の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先までお申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんのでご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先(当院の研究責任者)

岐阜大学医学部附属病院 脳神経外科
電話番号：058-230-6271・058-230-6000（夜間・休日）
氏名：中山則之

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科 センター長 篠田 淳

苦情窓口

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel : 058-230-6059

E-mail : rinri@gifu-u.ac.jp